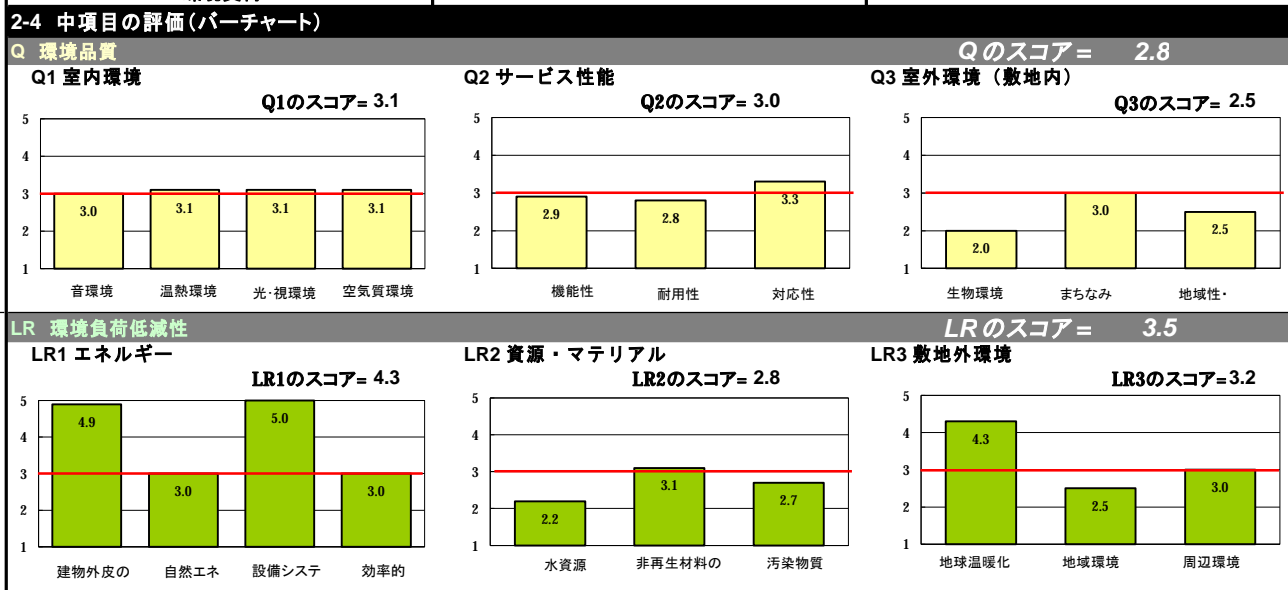
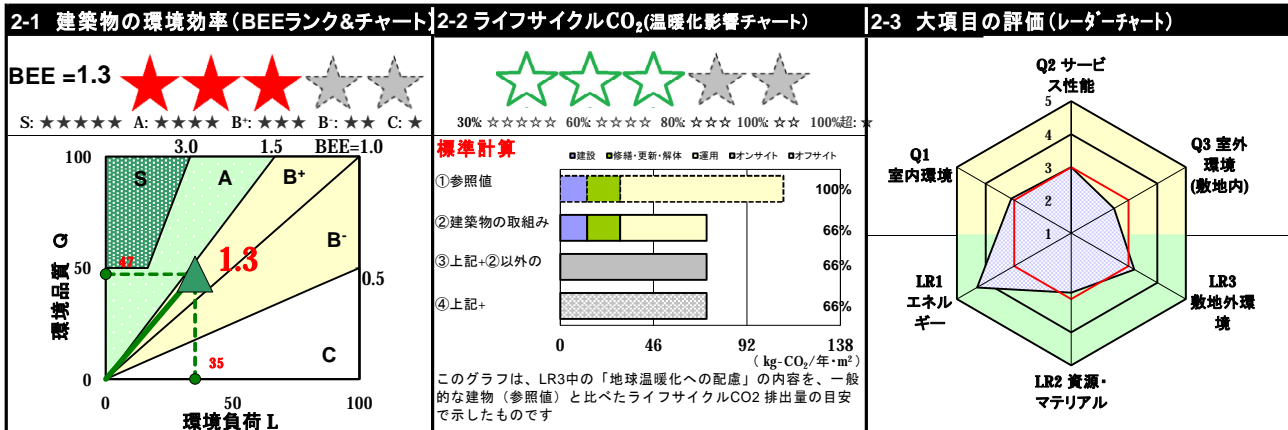


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中宮浄水場	階数	地上3F/地下1F
建設地	大阪府枚方市中宮北町	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内 市街化区域	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2023年11月30日
敷地面積	17,804 m ²	作成者	大月 淳一
建築面積	2,048 m ²	確認日	2023年11月30日
延床面積	6,007 m ²	確認者	大月 淳一



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
地域に必要な施設ということで、より地域や環境に配慮した設計をおこなった。		
Q1 室内環境 採光可能性を高めた室内を明るく快適に使用できるように配慮した。	Q2 サービス性能 天井高さや階高を高く設定することで空間形状や自由度についてゆとりある建物へと配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 基準値を満たす多様な種類の植栽をおこない地域の緑量を確保することを配慮した。
LR1 エネルギー 建物が運用時に消費するエネルギーの削減に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 資材が分別可能等にしたして部材の再利用可能性向上へ配慮した。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率66%とし地球温暖化へ配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】	建物名称	中宮浄水場					
	建設地	大阪府枚方市中宮北町					
	用途/区分	事務所 工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					5	
④	エネルギー削減					5	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

エネルギー消費量の報告

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.3	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	4.9	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		